

特定非営利活動法人 語らいの家

## 2020 年定期総会資料

(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)



2020 年 5 月 16 日 (土)

特定非営利活動法人 語らいの家  
東京都世田谷区成城 4-3-2 3

## 2020年 定期総会次第

日 時：2020年5月16日（土）

11時 ～ 12時

場 所：サロンデイ語らいの家（成城）

1. 開 会
2. 代表理事挨拶
3. 議長選出
4. 議事録署名人選出
5. 決議事項

第1号議案 2019年度事業報告書及び活動計算書

第2号議案 2019年度活動報告

第3号議案 役員を選出

第4号議案 2020年度 事業計画及び活動予算（案）

第5号議案 2020年度 活動計画（案）及び事業予算

第6号議案 ① 「オレンジかたらいプロジェクト」について

② 2020年度世田谷区提案型協働事業

③ その他

（表紙の写真は2020年2月20日（木）デイホーム、サロンデイ、アクティブかたらい  
3事業所合同の府中郷土の森での観梅時の記念写真です）

## 第1号議案

### 2019年度特定非営利活動法人語らいの家 ＜ 事業報告書及び活動計算書 ＞ (2019年4月1日～2020年3月31日)

#### ＜事業報告書＞

#### 1 総括

当法人として設立以来、認知症の人及びその家族を支援することにより、いつまでも安心して暮らすことを目的として活動して参りました。最近では、認知症になる前の段階「軽度認知障害（MCI）」と言われている方々への取り組みに力を入れています。MCIは、認知症予備軍であり、何も対策を講じないと、5年以内には50%の方が、認知症に移行すると言われていています。

語らいの家では、デイホーム語らいの家、サロンデイ語らいの家（共に認知症対応型通所介護）に次いで、2017年4月に軽度認知症レベルの人を対象としたデイサービス「アクティブかたらい」（地域密着型通所介護）を立ち上げました。定員10名と少人数ですが、認知症予防に特化したプログラムを行っています。その効果もあって、要介護から要支援への改善が見られるなど、目に見える効果が出ています。一方、専門の講師をお招きして軽度認知障害（MCI）勉強会を年2回開催、毎回会場は満員となるほど大変好評を博しています。

こうした流れを受けて2020年4月以降、認知症予防教室「オレンジかたらい」を開設の予定でしたが、年初からの新型コロナウイルスの流行により、その開始が遅れています。

新型コロナウイルスの流行によって、当法人の色々なプログラムが影響を受けています。

政府の新型コロナウイルス感染拡大に伴う「緊急事態宣言」が4月初めに東京都より出され、そのため、当法人が開催する集会、勉強会、講演会などもすべて中止、延期となっています。しかし、東京都より介護サービスは利用者の方々やその家族の生活を維持するうえで欠かせないものであり、必要なサービスを継続的に提供する必要ありとの要請がありました。それにより当デイサービス（3ヶ所）とも「三密」に注意しながら、事業を提供しています。

幸い、語らいの家に関わる入居者さん、利用者さん、職員などに感染者が出ていないのはありがたいことです。細心の注意を払っています。

目に見えない新型コロナウイルスとの闘いで、ストレスもたまり疲れますが、何とかこの先数か月で収束に向かうことを期待しています。

最後に、2018年6月に開業した「上祖師谷かたらいクリニック」は、地域医療を目指し、語らいの家の利用者さんは勿論、地域の開業医として信頼を得て、順調に安定した業績を残しています。

今回の新型コロナウイルスの感染事態となっても、当法人の利用者さんにとって、「かかりつけ診療所」があることで、安心して日々の生活を送ることが出来るようになりました。

## 2. 事業の評価

以下事業別に2019年度の活動を振り返ります。

### <特定非営利活動に係わる事業>

2019年度は新型コロナウイルス感染症対策で多くの「場」が使えなくなりました。世田谷区よりプログラム中止の要請があり、2月、3月は多くのプログラムの開催が出来ませんでした。

#### (1) 「語らいの家」運営事業

事業内容：総合事業B 地域デイサービス 「ひまわり」

地域デイサービスとして2年目の2019年度は、後半新型コロナウイルス感染症対策の為に中止が続きました。毎週土曜日（10時～14時）於：サロンデイ成城  
皆なで作ったお昼を一緒に頂き、かかった費用はみんなで「割り勘」します。会食後、軽体操を行いました。

2019年度：7回開催	要支援者 6名	運営リーダー 24名	その他支援者 10名	
	一般参加 5名、			合計 45名
<hr/>				
2018年度：22回開催	要支援者 24名	運営リーダー 70人	その他支援者 21名	
	一般参加 2名			合計 93名

#### (2) 食事サービス事業

事業内容：配食サービス（夕食・昼食）

語らいの家設立以来、継続している配食サービスです。近年一人暮らしの高齢者が増え、デイ利用後夕食用に持ち帰る人のための配食も行っています。

2019年度：夕食利用者	上祖師谷デイ 1人、	成城サロン 2人、	アクティブデイ 0人	
配食数	72食	64食	0食	
<hr/>				
2019年度：昼食利用者	上祖師谷デイ 1人	169食		配食数合計 305食
<hr/>				
2018年度：夕食利用者	上祖師谷デイ 1人、	成城サロン 1人、	アクティブデイ 2人	
配食数	// 126食	// 161食	// 95食	
				配食数合計 382食

#### (3) 介助サービス事業

事業内容：送迎サービス

イベント時やプログラムの際に、ご家族等の送迎サービスを行います。又委託事業「筋力アップ」時、成城、粕谷、祖師谷地区などの参加者の方を必要に応じて送迎しました。

2019年度：送迎数	利用者 17人	86回
<hr/>		
2018年度：送迎数	利用者 7人	34回

#### (4) 高齢者及び中途障がい者家族交流会開催事業

##### ① 事業内容： 家族相談会

「成城あんしんすこやかセンター」と共催。偶数月 専門医師、奇数月 臨床心理士の先生をアドバイザーにお願いしています。当法人設立以来19年間継続的に開催している相談会で、相談者は、介護家族はもとより最近ではケアマネージャーからの相談もあり、相談会の必要性の高さと共に利用者数も増えている。

2019年度：回数	10回	利用家族	34家族
2018年度：回数	11回	利用家族	36家族

##### ② 事業内容： カフェサロン

認知症の人やその家族を支える「おしゃべりの会」です。毎月第3土曜日（午後2時～4時）サロンデイ語らいの家において開催。7年目に入り、着実に地域に根付いてきました。ご本人、ご家族の参加、ボランティアによる支援もしっかりとし、最近では、回想法参加者も終了後カフェに参加するようになりました。又、ボランティアが認知症の人の自宅まで徒歩及びバスで送迎に行くこともしています。

2019年度：開催数	9回	認知症の人と家族	51人	地域ボランティア	42人	計	93人
2018年度：開催数	9回	認知症の人と家族	21人	地域ボランティア	53人	計	74人

##### ③ 事業内容： 夕食会

毎月最終金曜日の夜、デイホーム語らいの家に於て開催されます。一人暮らしの方を中心に食事を介して仲間作りを行っています。メニューは旬の食材を使った懐石風食事で、美味しいと評判です。

2019年度：利用開催数	8回	参加者	52人	ボランティア	16人
2018年度：利用開催数	11回	参加者	人	ボランティア	22人

#### (7) 居宅介護サービス事業（訪問介護）

事業内容：訪問介護サービス「ヘルパーステーションかたらい成城」

介護保険事業として、成城1ヶ所で行っています。2019年4月にサービス提供責任者交代となり新体制でのスタートとなりました。サービス提供者1名、常勤ヘルパー1名、非常勤ヘルパー8名体制でサービスを行っています。

2019年度：利用者数（延）	要支援者	110人	要介護者	229人	計	339人
2018年度：利用者数（延）	要支援者	72人	要介護者	319人	計	391人

#### (8) 居宅介護支援事業（ケアステーション）

事業内容： 「ケアステーションかたらい」（上祖師谷、成城）

介護保険事業として上祖師谷（常勤1名、非常勤2名）、成城（常勤2名）の体制で居宅介護支援（ケアマネージャー）の業務を行っています。医療と介護の連携も進み、利用者様の立場、又ご家族の立場に立って考え、ケアプラン作成を行います。2019年度後半 上祖師谷事業所は非常勤ケアマネ1名となり、常勤ケアマネ1名募集中です。

2019年度：上祖師谷	利用者数（延）	要支援者	54人	要介護者	601人	計	655人+35人(認定調査)
成城	〃	〃	84人	〃	729人	計	803人
2018年度：上祖師谷	利用者数（延）	要支援者	63人	要介護者	659人	計	722人
成城	利用者数（延）	〃	49人	〃	802人	計	851人

## (11) 介護予防に関する事業

事業内容：

### ① 筋力アッププログラム (委託事業)

平成19年より「運動器機能向上プログラム」(筋力アップ)を、世田谷区からの委託事業として開催しています。1クール12回、年間3クールを世田谷区在住の二次予防対象者に対してグループホームかたらい3階において開催。体操講師には、健康運動指導士 佐野公美子先生及び運動指導員アシスタント1名をお願いしている。高齢者の自立支援、介護予防を支えるためのプログラムとして開催。特にプログラム終了後は、自主運動プログラム「やまぼうし」\*に参加できます。

運動は、継続的に行うことが有効で、参加者も昨年より多くなっています。

2019年度：参加者数 3クール 計 17名 (送迎者 名延べ86人)

2018年度：参加者数 3クール 計 26名 (送迎者 4名含む)

\* 「やまぼうし」登録者数 45名

### ② はつらつ介護予防講座 (委託事業)

世田谷区在住の一次予防対象者(元気高齢者)に対して、上祖師谷まちづくりセンター2階にて開催。年21回実施。事業者は「語らいの家」、あんしんすこやかセンター、介護予防ボランティアが従事スタッフとして活動を支援しています。

2019年度：参加者数 19回 延べ 203人

2018年度：参加者数 21回 延べ 160名

### ③ 認知症予防プログラム

世田谷区が行っていた認知症予防プログラムは15年経過し、一昨年中止になりました。もともと当NPO法人と東京都、世田谷区3者で協力して運営したプログラムでした。当法人としては、認知症予防の必要性は以前より考えていましたので、参加者が少なくなり終了になったのはとても残念との思いがあります。そこで当法人は、新たに軽度認知障害のことに詳しい浅見大紀氏(臨床心理士)をプログラムリーダーとして認知症予防教室「オレンジかたらい」を2020年より開催することにしました。当初5月よりスタートする予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防のため、7月より開催となりました。

## (12) 主に高齢者及び中途障がい者を対象とする共同住宅および認知症対応型共同住宅の施設及び運営事業

事業内容： グループホームかたらい

今年度の利用率は97.6%となっています。

開設して15年が経過しました。1月にはホーム長が交代し各職員もそれぞれ役割を担う形での新体制へと変わりました。今年に入り新型コロナウイルスの影響で面会や外出が制限される中、職員一同ケアで大きな混乱を防ぎながら、少しずつ入居者の生活スタイルもコロナ対応に合わせられるように現在対応しています。今年度は、開設から15年生活された方を含め3名の方がホームで最期を迎えました。

新型コロナウイルス感染予防のため、ご家族の面会を2月末より中止といたしました。ご家族にはご不便をおかけいたしました。現在職員や入居者様においては、感染者が出ておらず、新型コロナ感染対策の結果と考えています。新型コロナウイルスの一日も早い収束と入居者の方が自分らしく最期まで安心して暮らせるように、これからも職員一同しっかりと支えて行きたいと考えています。

一方、新規職員が1名入職、退職職員1名となり、職員数不足状態は、相変わらず続いております

が、2020年度より、新規職員が1名入職内定しています。職員数は充足している状態ではありませんが、職員同士がチームワークを取りながら、安心出来るホームとして支えています。

#### (14) 前各項事業に関する知識向上を目的とした学習

##### ① 事業内容： 認知症勉強会

地域住民を対象とした認知症を正しく理解するための勉強会で、2019年度は年2回の予定が新型コロナウイルス感染症予防のために、1回しか開催出来ませんでした。講師に認知症専門医師、及び東京都認知症介護指導者の2名にお願いし開催しました。テーマは、前者が「認知症を医学的に理解する」、又後者は「明日から役に立つ認知症ケア」でした。この勉強会は評判も定着し、毎回多くの方が参加しています。

2019年度：参加者数 年1回 合計43名

2018年度：参加者数 年2回 合計45名

##### ② 事業内容： 軽度認知症（MC I）勉強会

2019年8月3日（土）及び2020年2月22日（土）の二回開催、今年も講師は臨床心理士の浅見大紀（あざみひろき）氏にお願いしました。2年目になる軽度認知障害（MC I）勉強会は、区民にとってMC Iを理解する機会となっています。認知症の人とほぼ同数いると言われているMC Iの方は、何もしなければその半数は認知症になると言われており、大変人気のある勉強会になっています。

2019年度：参加者数 (2回合計) 120名

2018年度：参加者数 (2回合計) 90名

##### ③ 事業内容： 回想法

区内地域住民を対象としている回想法講演会が9月27日に開催され、その参加者の中から8名が、10月5日～11月16日まで全7回の教室に参加しました。65歳以上の方を対象とし、公認心理師・臨床心理士の宮本典子先生を中心に行われ、昔懐かしい話をしながら友達作りを行う事で、高齢者のこれからの暮らしを豊かにするきっかけづくりをお手伝いしています。

回想法は、高齢者の晩年をいきいきと暮らし続けるための心の支えとして有効であり、法人の自主事業として継続開催する予定です。

2019年度：教室回数7回 8名

2018年度：教室回数7回 8名

##### ④ 事業内容： 傾聴講座

今年度は開催しませんでした。来年度は開催予定です。

2019年度：未開催

2018年度：参加者数 2日共に 21名

## (15) 地域交流事業

### ① 事業内容： 法人開催イベント 「バザー」

開催日 4月28日(日)

グループホーム3階、デイホームかたらい(入口)、中庭などを使い、地域住民の方などにも広くPRし、開催しています。当法人の貴重なPRと共に売上金の一部は東日本大震災などに日本財団を通して寄付しています。カレーライス、筍ごはん、あずきご飯、焼きそば、その他手作りのマーメイド、マドレーヌ、オレンジピールグラッセ、コーヒーなど飲み物。又八女市からの産地直送農産物(特に茹でたけのこ、干しいたけ、八女茶)などの人気商品となっています。

グループホーム3階では、新宿にある鰻屋さんの閉店に伴い、立派な食器が並びましたが値段が付けにくいことや、5個単位のセットになっていたことで、個人用としては売れず、2020年度の掘り出し物として、販売予定。その他、皆様からのご寄付の品物が、参加者の目を惹いていました。商品の値付けは、毎年ボランティア2人の方が来て下さり、お手伝いして頂いています。

2019年度:売上金 134,430円

### ② 事業内容 : 納涼夏まつり

開催日 7月20日(土)

当日雨の為、公園での開催は中止とし、グループホーム3階で行いました。常連の「神明社お囃子グループ」、東京ジャズオーケストラ、パル児童館の子供太鼓、盆踊り同好会「千仙会」の皆さんは、雨にも負けず参加して下さいました。途中で雨が止んだので、3階の屋上や中庭を使い、大勢の子供たちがスイカ割などを楽しんでいました。

夕食に名物「語らいカレーライス」を用意、かき氷、飲み物、スイカなどが提供され、いつもの人気のプログラムになっていました。

2019年度 : 参加者数 約105名

2018年度 : 参加者数 約120名

### ③ 事業内容： 敬老の日お楽しみ会

開催日 9月16日(月)

毎年「敬老の日」の祝日に、利用者様の長寿を祈念してお祝いの会を開催しています。今年は90歳以上の高齢者が21名で、お一人お一人にカードとお花を差し上げて表彰を行いました。最高年齢は102歳・大正6年生まれ、グループホーム入居者の方でした。アトラクションは、納涼夏祭りでもお世話になった「千仙会」グループの方々が、民謡と踊りを披露しました。3時のおやつはいつものように和菓子とお抹茶を頂きました。

2019年度参加人数 80名

2018年度参加人数 90名

### ④ 事業内容： いも煮会(勤労感謝の日)

開催日 : 11月23日(金)

第20回を迎えた語らいの家名物「いも煮会」を開催。毎年、地元上祖師谷産の大根、ねぎ、人参、里芋(八女産)など農産物で作った「いも煮」や、新米で炊いた塩おにぎり、大根の葉を使った菜飯おにぎり、は大変美味しいと大好評。3時のおやつには代表が作った手作りのスイートポテトが出されました。長年ボランティア参加頂いている「オルケスタ・アンディーナ」の皆さんも、いつものようにお子様たちと一緒に参加くださいました。朝からのあいにくの雨にもかかわらず

ならず、語らいの具沢山でほくほくの里いもの入った「いも煮」を食べたいと80名の方が参加しました。お正月用に八女市からの産地直送品（干し椎茸、あずき、ぎんなん、本ゆず、小みかん、柿、など）は大変良く売れました。又、新しく参加のボランティアさんの活躍がありました。

2019年度：参加者数 80名

2018年度：参加者数 90名

⑤ 事業内容： クリスマスお楽しみ会

開催日： 12月24日（火）

第21回を迎えた。今年もパル児童館の子供達（8名）が参加、手話による合唱を披露してくれました。今回は引率の父兄の手品が人気でした。各事業所別の「かくし芸」も中身が多彩になり、歌や器楽演奏（トーンチャイム）や、利用者のご主人の飛び入り歌謡曲に拍手喝采でした。職員扮するサンタクロースから全員にプレゼントが渡され、3時には代表手作りのチョコレートケーキを頂き終了しました。

2019年度：参加者数 70名

2018年度：参加者数 80名

⑥ 事業内容： ひな祭りコンサート

開催日： 3月3日（火）

今年は新型コロナウイルス感染予防で開催が危ぶまれましたが、毎年楽しみにしているクラシックコンサートを今年も聴きたいと利用者様の声で開催することになりました。グループホームは既に家族の面会が中止になっている中、安全・安心を配慮しながらのコンサートでした。参加者は3つのデイサービスから職員も含み約50名が参加。グループホームからは、お元気な入居者の方が数名参加しました。ご家族の参加が無かったのが寂しい感がありました。来年は是非大勢の方が参加なさることを願っております。

2019年度：参加者数 55名

2018年度：参加者数 80名

## （16）人材育成事業

この事業は、東京都認知症介護指導者のグループホーム管理者、市川裕太氏が講師となり指導している。2019年度研修実績は下記の通り。

・中学生職場体験（千歳、船橋希望、上祖師谷中学校）	6名
・昭和女子大（社会福祉士実習）	1名
・認知症介護指導者養成実習	2名
・東京都認知症対応型サービス事業管理者実習	27名
・東京都認知症対応型サービス事業開設者実習	3名
・東京都認知症介護実践リーダー実習	3名
・語らいの家実習型研修（12月5日、16日）	1名

## (18) 介護保険法に基づく地域密着型（介護予防）通所介護事業

### ① 事業内容： 認知症予防・認知症対応型通所事業所 デイホーム語らいの家

平成14年より続いているデイサービスです。現在は、昨年より建物が新しくなった「かたらいビル」2階で開催しています。車椅子対応の方の入浴設備が出来、好評を博しています。台所も広く、利用者さんの食事作りがより積極的に参加できるようになりました。月曜日、水曜日は利用者さんによるメニュー会議そして食事作りを行っています。火、木、金は、調理職員による“旬の食材”を使った大変内容豊かな昼食になっています。

2019年度：稼働日 256日 利用者数 2,567人 利用率 83.5%

2018年度：稼働日 256日 利用者数 2,494人 利用率 81.1%

### ② 事業内容： 認知症予防・認知症対応型通所事業所 サロンデイ語らいの家

成城地区には、小規模のデイサービスは少なく、特に認知症対応型は2ヶ所しかなく、認知症の人が家族と共に安心して過ごせる場として、サロンデイは人気が高い。又、利用者さんの評判もよく、長い方は設立以来8年近くも利用されている方もいらっしや、食事作りやお散歩のあるデイサービスとしてサービスの質の高さを維持しています。認知症の人が安心して日中過ごせる場があることは、家族にとってレスパイト（介護負担軽減）となり、いつまでも一緒に暮らせることにもなっています。

2019年度：稼働日 256日 利用者数 2,584人 利用率 84.1%

2018年度：稼働日 256日 利用者数 2,688人 利用率 87.5%

### ③ 事業内容： 認知症予防・認知症対応型通所事業所 共用デイかたらい

今年度は、若年性認知症の方1名が4回利用しました。月曜日から金曜日までは認知症対応型デイサービスを利用していましたが、土曜日の利用となり、グループホームで開催されている共用デイを利用しました。

### ④ 事業内容： 地域密着型通所事業所 アクティブかたらい

平成29年4月設立、30年度は5月より月～金の週5日開催するようになりました。利用者は軽度の認知症やうつの方ですが、ウォーキング、昼食作り、昼食、片付け、午後から頭クラブ（短期記憶トレーニング）、メニュー会議、おやつ、歌、コグニサイズ運動、と一日6時間半、プログラムは続きます。参加者は、多少認知症やうつがあっても、元気で活動的な方が多く、楽しい、美味しいと満足度は高い。平成30年5月からは月曜日から金曜日まで毎日開催することになりました。今後増えるであろう団塊の世代の利用者を対象としているので、需要は高く、利用率もほぼ満杯の状態です。

2019年度：稼働日 256日 利用者数 2,118名 利用率 82.7%

2018年度：稼働日 250日 利用者数 955名

## 2019年度事業計画及び活動計算書

( 2019年4月1日 ~ 2020年3月31日まで )

特定非営利活動法人語らいの家

### ＜事業計画書＞

#### 1. 事業実施の方針

法人設立より、予防活動に力を入れてきました。2019度は前年に続いて、いつまでも安心して地域で暮らせるようなプログラムを更に充実して行いました。

#### 2. 事業の実施に関する事項

##### (1) 特定非営利活動に関わる事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 人数	受益対象者の 範囲及び人数	事業費支出額 (千円)
「語らいの家」 運営事業	地域デイサービス 総合事業B「ひまわり」	毎週土曜日 10時～14時	サロンデイ語ら いの家	6名	高齢者(要支援 1・ 2 含む) 2名	10
食事サービス 事業	配食サービス (夕食・昼食)	月～金	デイホーム語ら いの家 サロンデイ語ら いの家 ⇒利用者宅	2名	高齢者・中途 障がい者 3名	152
介助サービス 事業	送迎サービス	月～金、祝日	事業所 ⇄ 利用者宅	2名	高齢者・中途 障がい者 17名/回	9
高齢者及び中 途障がい者家 族交流会開催 事業	家族相談会	毎月第2土曜日 年10回開催 14時～16時	成城ホール4階	3名	認知症の人、 そのご家族 34名	310
	カフェサロン	毎月第3土曜 年9回開催 午後2時～4時	サロンデイ語ら いの家	1名	認知症の人、 そのご家族、 地域住民 15名	10
	夕食会	毎月最終金曜日 18時～20時 8回	デイホーム語ら いの家	3名	地域住民 (高齢者) 10名	47
居宅介護サー ビス事業	訪問介護サービス事業「ヘル パーステーションかたら い」(介護保険事業)	月～金 8時半～18時	利用者宅	10名	要介護高齢者 35名	14,694
居宅介護支援 事業	居宅介護支援事業 「ケアステーションかたら い」上祖師谷・成城(介護 保険事業)	月～金 8時半～18時	利用者宅	5名	要介護高齢者 80名	19,787
介護予防に関 する事業	筋力アッププログラム	1クール(12回)×3ク ール 13時半～15時半	グループホーム かたらい3階	3名	高齢者(要介護認 定以外) 10名/回	2,738
	はつらつ介護予防講座	年19回 13時半～15時半	まちづくりセンタ ー2階	1名	元気高齢者 15名/回	190
主に高齢者及び 中途障がい者を対 象とする共同住宅 及び痴呆対応型 共同住宅の建設 及び運営事業	認知症対応型共同生活介 護事業 「グループホームかたら い」 (介護保険事業)	365日 24時間	グループホーム かたらい	14名	認知症の人 18名	73,468

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 人数	受益対象者の 範囲及び人数	事業費支出額 (千円)
前各項事業に関する知識向上を目的とした学習	①認知症勉強会	年1回(8月) 10時～15時半	成城ホール	5名	地域住民 60名	120
	②軽度認知障害(MCI)勉強会	年2回開催 14時～16時	成城ホール	1名	地域住民 60名	120
	③ 回想法	年1回開催 7回シリーズ 10時～11時	サロンデイ語らいの家	2名	地域住民 8名	217
	④傾聴講座	開催無し		2名		0
地域交流事業	法人開催イベント ①バザー	年1回4月開催 12時～16時	グループホーム かたらい3階/ デイホームかた らい入口/中 庭	20名	地域住民 100名	100
	②納涼夏祭り	年1回7月開催 17時～20時	大道北公園	20名	地域住民 105名	25
	③敬老の日お楽しみ会	年1回9月開催 13時半～16時半	グループホーム かたらい3階	15名	高齢者そのご家族 80名	20
	④いも煮会	年1回11月開催 12時～16時半	グループホーム かたらい 3階/中庭	20名	地域住民 80名	30
	⑤クリスマスお楽しみ会	年1回12月開催 13時半～16時半	グループホーム かたらい3階	12名	高齢者そのご家族 70名	10
	⑥ひなまつりコンサート	年1回3月開催 13時半～16時半	グループホーム かたらい3階	10名	高齢者そのご家族 55名	20
人材育成事業	認知症介護指導者養成実習研修	年1回	グループホーム かたらい	1名	研修生 23名	35
	東京都認知症実践・リーダー研修、等	年2回	グループホーム かたらい	1名	研修生 4名	202
介護保険法に基づく地域密着型(介護予防)サービス事業	介護予防・認知症対応型通所事業所 デイホーム語らいの家 (介護保険事業)	月～金 9時～16時半	上祖師谷かた らいビル2階	7名	利用者 12名/日	33,692
	介護予防・認知症対応型通所事業所 サロンデイ語らいの家 (介護保険事業)	月～金 9時～18時	サロンデイ語らいの家	8名	利用者 12名/日	38,611
	介護予防・認知症対応型通所事業所 共用デイかたらい (介護保険事業)	365日24時間	グループホーム かたらい	1名	1名	0
	地域密着型通所事業所 アクティブかたらい	月、火、木、金 9時～16時	上祖師谷かた らいビル3階	3名	利用者 10名/日	14,426

# 2019年度 活動計算書

( 2019年4月1日 ~ 2020年3月31日まで )

## 特定非営利活動法人語らいの家

(単位:円)

科 目	特定非営利活動に係る事業	合 計
<b>I 経常収益</b>		
1 受取会費		
正会員受取会費(25名)	75,000	
賛助会員受取会費(108名)	509,000	584,000
2 受取寄附金		
受取寄附金	535,000	535,000
3 受取助成金等		
受取補助金(都雇用安定所等)	1,725,860	1,725,860
4 事業収益		
(1) 地域デイサービスひまわり	0	
(2) 食事サービス事業(配食)	125,100	
(3) 介助サービス事業(送迎)	196,200	
(4) 高齢者及び中途障がい者家族交流会開催事業	0	
(7) 居宅介護サービス事業(訪問介護)	13,490,949	
(8) 居宅介護支援事業(ケアステーション)	19,339,309	
(11) 介護予防に関する事業	2,932,836	
(12) 主に高齢者及び中途障がい者を対象とする共同住宅及び痴呆対応型共同住宅の建設及び運営事業	111,547,207	
(14) 前各項事業に関する知識向上を目的とした学習	0	
(15) 地域交流事業	120,172	
(16) 人材育成事業	259,370	
(18) 介護保険法に基づく地域密着型(介護予防)サービス事業	92,501,583	240,512,726
5 その他の収益		
受取利息	1,954	
雑収益	105,110	
営業外収益	62,301	
スタッフ食料費収益	3,023,900	3,193,265
経常収益計(A)		246,550,851
<b>II 経常費用</b>		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当	132,897,591	
賞与手当	9,522,000	
法定福利費	18,278,770	
通勤交通費	3,498,430	
福利厚生費	1,454,920	165,651,711
(2)その他経費		
食料費	15,579,554	
プログラム費	1,949,957	
委託講師料	830,000	
維持管理費	1,646,037	
共益費	2,160,000	
施設利用料	25,200,000	
車輛維持費	2,017,343	
通信運搬費	1,764,616	
消耗品費	172,978	
什器備品費	383,519	
修繕費	494,428	
薬代	71,800	
水道光熱費	5,001,363	
賃借料	11,640,000	
リース料	1,939,890	
減価償却費	4,133,825	
保険料	4,430,092	
雑費	93,680	79,509,082
事業費計		245,160,793
2 管理費		
顧問料	1,048,120	
印刷製本費	110,263	
会議費	160,944	
旅費交通費	301,987	
消耗品費	395,974	
修繕費	5,390	
広告宣伝費	269,744	
接待交際費	391,190	
図書新聞費	213,620	
研修費	131,656	
諸会費	65,000	
ソフト使用料	482,956	
租税公課	10,600	
支払手数料	208,568	
支払寄付金	6,000	
雑損失	910,317	4,712,329
管理費計		4,712,329
経常費用計(B)		249,873,122
<b>III 経常外費用</b>		
固定資産除却損	1	
法人税・住民税・事業税	573,500	573,501
経常外費用計(C)		573,501
当期収支差額(A)-(B)-(C)		▲ 3,895,772
前期繰越正味財産額		66,938,464
次期繰越正味財産額		63,042,692

## 2019年度 貸借対照表

(2020年3月31日現在)

特定非営利活動法人 語らいの家

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	40,069,826		
未収金	2,146,939		
前払費用	2,470,000		
立替金	1,481,792		
流 動 資 産 計		46,168,557	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物	46,784,304		
建物付属設備	20,785,686		
構築物	347,656		
車両運搬具	5		
什器設備備品	699,121		
有 形 固 定 資 産 計	68,616,772		
(2)無形固定資産			
リサイクル預託金	32,240		
(3)投資その他の資産			
出資金	100,000		
敷金	296,000		
投 資 そ の 他 の 資 産 計	428,240		
固 定 資 産 合 計		69,045,012	
資 産 合 計			115,213,569
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	32,299,783		
前受金	3,351,796		
預り金	9,211,155		
仮受金	7,308,143		
流 動 負 債 計		52,170,877	
2 固定負債			
長期借入金		0	
固 定 負 債 計		0	
負 債 合 計			52,170,877
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		66,938,464	
当期正味財産増減額		▲ 3,895,772	
正 味 財 産 合 計			63,042,692
負 債 お よ び 正 味 財 産 合 計			115,213,569

# 2019年度 財産目録

(2020年3月31日 現在)

特定非営利活動法人 語らいの家

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現預金			
現金	401,332		
現金成城	504,063		
小口現金	20,985		
みずほ銀行普通預金(サロンデイ)	2,424,721		
みずほ銀行普通預金(NPO)	5,040,816		
みずほ銀行普通預金(アクティブ)	2,409,830		
みずほ銀行普通預金(夕食会)	112,133		
昭和信金普通預金(NPO)	3,824,321		
昭和信金普通預金(グループホーム)	310,619		
JA 普通預金(デイ)	16,800,218		
JA 普通預金(ヘルパーステーション)	0		
JA 普通預金(ケアステーション)	6,427,088		
郵便貯金(自動振替)	232,971		
郵便貯金(寄付金用口座)	1,560,729		
未収金	2,146,939		
前払費用	2,470,000		
立替金	1,481,792		
流動資産計		46,168,557	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物	46,784,304		
建物付属設備	20,785,686		
構築物	347,656		
車両運搬具	5		
什器設備備品	699,121		
有形固定資産 計	68,616,772		
(2)無形固定資産			
リサイクル預託金	32,240		
無形固定資産 計	32,240		
(3)投資その他の資産			
出資金	100,000		
敷金	296,000		
投資その他の資産計	396,000		
固定資産合計		69,045,012	
資 産 合 計			115,213,569
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	32,299,783		
前受金	3,351,796		
預り金			
利用者入居預り金	7,000,000		
源泉所得税預り金	109,453		
住民税預り金	243,900		
社保預り金	1,857,802		
仮受金	7,308,143		
流動負債計		52,170,877	
2 固定負債			
長期借入金			
固定負債計		0	
負 債 合 計			52,170,877
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		66,938,464	
当期正味財産増減額		▲ 3,895,772	
正味財産合計			63,042,692
負債および正味財産合計			115,213,569

# 監 査 報 告 書

令和2年(2020年)5月16日

特定非営利活動法人語らいの家

代表理事 坪井 伸子様

監事

安田正貴 

私こと、安田正貴は、特定非営利活動法人語らいの家の2019年度営業年度(2019年4月1日～2020年3月31日まで)の活動計算書、貸借対照表、財産目録、事業報告書、及びその他の付属明細書を監査した結果、適法かつ正確であることを認めます。

以上

## 第2号議案

# 2019年度 活動報告

(2019年4月1日 ~ 2020年3月31日)

### [活動のテーマ]

「たとえ認知症になっても、いつまでも安心して暮らせる地域を目指して」

### [年間行事]

2019年

春	4月上旬	お花見(祖師谷公園、砧公園)
	4月19日(木)	外出プログラム(神代植物園) (デイホーム、サロンデイ、アクティブかたらい、グループホーム 4事業所合同)
	4月29日(日)	バザー
	6月19日(火)	外出プログラム(砧公園・ル・ジャルダン)サロンデイ成城
	20日(水)	グループホームかたらい
	21日(木)	デイホーム/アクティブかたらい
夏	7月21日(土)	納涼お楽しみ会(大道北記念公園)
	8月3日(金)	第6回夕涼み会(グループホーム屋上)
秋	9月17日(月)	敬老の日お祝い会
	9月19日(水)	グループホームかたらい15周年記念行事(二子玉川エクセルホテル)
	10月18日(木)	外出プログラム(深大寺)
	11月23日(金)	(勤労感謝の日) いも煮会
冬	12月24日(月)	クリスマスお楽しみ会
	3月3日(火)	ひな祭りコンサート

### [基本活動]

事業名	事業内容	実施日時
(1)「語らいの家」運営事業	地域デイサービス「ひまわり」	毎週土曜10.~14時
(2)食事サービス事業	配食サービス	月~金
(3)介助サービス	送迎サービス	月~金、祝日
(4)高齢者及び中途障がい者 家族交流会開催事業	家族相談会	毎月第2土曜日
	カフェサロン	毎月第3土曜日
	夕食会	毎月最終金曜日
(7)居宅介護サービス事業(介護保険事業)	「ヘルパーステーションかたらい」	
(8)居宅介護支援事業(介護保険事業)	「ケアステーションかたらい」(上祖師谷、成城)	
(11)介護予防に関する事業	(1)筋力アッププログラム	
	(2)はつらつ介護予防講座	
	(3)認知症予防プログラム	
(12)主に高齢者及び中途障がい者を対象とする 認知症対応型共同生活介護事業	「グループホームかたらい」	

(14) 前各項事業に関する知識向上を目的とした学習

- (1) 認知症勉強会
- (2) 軽度認知障害 (MCI) 勉強会
- (3) 回想法

(15) 地域交流事業

- (1) バザー
- (2) 納涼夏祭り
- (3) 敬老の日お楽しみ会
- (4) いも煮会
- (5) クリスマスお楽しみ会
- (6) ひなまつりコンサート

(16) 人材育成事業

- (1) 認知症介護指導者養成実習研修
- (2) 東京都認知症実践リーダー研修
- (3) 職場体験、中学生事業所体験

(18) 介護保険法に基づく地域密着型 (介護予防) サービス事業 通所事業所 (介護保険事業)

- (1) デイホーム語らいの家
- (2) サロンデイ語らいの家
- (3) アクティブかたらい
- (4) 共用デイかたらい

役員を選出

特定非営利活動法人 語らいの家

( 役 員 )

理事	坪井 伸子	(代表理事)	再任
理事	吉岡 正利		再任
理事	市川 裕太		再任
理事	加藤 幸良		再任
理事	名児耶 明		再任
理事	鈴木 利衣子		再任
理事	吉川 眞由美		再任
理事	宮本 典子		新任
監事	安田 正貴		再任

以下 任期満了につき退任

理事 新井 一郎

## 第4号議案

# 2020年度 事業計画及び活動予算(案)

( 2020年4月1日 ~ 2021年3月31日 )

### 特定非営利活動法人語らいの家

#### 1.事業実施の方針

法人設立以来、認知症予防活動に力を入れてきました。2020年度は、前年に続いて、「新しい総合事業」を踏まえ、軽度認知症(MCI)の方を対象とした新しいデイサービスを立ち上げる予定(7月)です。

たとえ認知症になっても、いつまでも安心して地域で暮らせるような新たなプログラムを更に充実して行います。

#### 2.事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 予定人数	受益対象者の 範囲及び予定人数	事業費支出額 (千円)
「語らいの家」 運営事業	地域デイサービス 総合事業B「ひまわり」	毎週土曜日 10時～14時	サロンデイ語ら いの家	6名	高齢者(要支援1・ 2含む) 3名	10
食事サービス 事業	配食サービス (夕食・昼食)	月～金	デイホーム語ら いの家・サロン デイ語らいの家 ⇒利用者宅	2名	高齢者・中途 障がい者 8名	200
介助サービス 事業	送迎サービス	月～金、祝日	事業所 ⇄ 利用者宅	2名	高齢者・中途 障がい者 10名/回	20
高齢者及び中 途障がい者家 族交流会開催 事業	家族相談会	毎月第2土曜日 年11回開催 14時～16時	成城ホール4階	3名	認知症の人、 そのご家族 15名	320
	カフェサロン	毎月第3土曜 年11回開催 午後2時～4時	サロンデイ語ら いの家	1名	認知症の人、 そのご家族、 地域住民 15名	10
	夕食会	毎月最終金曜日 18時～20時	デイホーム語ら いの家	2名	地域住民 (高齢者) 15名	50
居宅介護サ ービス事業	訪問介護サービス事業「ヘル パーステーションかたら い」(介護保険事業)	月～金 8時半～18時	利用者宅	10名	要介護高齢者 50名	15,000
居宅介護支 援事業	居宅介護支援事業 「ケアステーションかたら い」上祖師谷・成城(介護 保険事業)	月～金 8時半～18時	利用者宅	5名	要介護高齢者 50名	22,000
介護予防に 関する事業	筋力アッププログラム	1クール(12回)×3ク ール 13時半～15時半	グループホーム かたらい3階	3名	高齢者(要介護認 定以外) 10名/回	2,800
	はつらつ介護予防講座	年21回 13時半～15時半	まちづくりセンタ ー2階	1名	元気高齢者 15名/回	170
	世田谷区提案型協働事業	朝田隆医師講演会 (9月13日)他	世田谷保健医 療福祉総合セ ンター、他	2名	世田谷区民 200名	500
主に高齢者及び 中途障がい者を対 象とする共同住宅 及び痴呆対応型 共同住宅の建設 及び運営事業	認知症対応型共同生活介 護事業 「グループホームかたら い」 (介護保険事業)	365日24時間	グループホーム かたらい	15名	認知症の人 18名	74,000

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 予定人数	受益対象者の 範囲及び予定人数	事業費支出額 (千円)
前各項事業に関する知識向上を目的とした学習	①認知症勉強会	年2回(8月・2月) 10時～15時半	成城ホール 烏山区民センター	5名	地域住民 90名	120
	②軽度認知障害(MCI)勉強会	年2回開催 10時～12時	成城ホール	3名	地域住民 60名	120
	③回想法	年1回開催 7回シリーズ 10時～11時	サロンデイ語らいの家	2名	地域住民 8名	227
	④傾聴講座	年1回開催 14時～16時	成城ホール	2名	地域住民 20名	50
地域交流事業	法人開催イベント ①バザー	年1回6月開催 12時～16時	グループホーム かたらい3階/ デイホームかた らい入口/中庭	20名	地域住民 100名	100
	②納涼夏祭り	年1回7月開催 17時～20時	大道北公園	20名	地域住民 130名	30
	③敬老の日お楽しみ会	年1回9月開催 13時半～16時半	グループホーム かたらい3階	12名	高齢者そのご家族 80名	20
	④いも煮会	年1回11月開催 12時～16時半	グループホーム かたらい 3階/中庭	20名	地域住民 100名	50
	⑤クリスマスお楽しみ会	年1回12月開催 13時半～16時半	グループホーム かたらい3階	12名	高齢者そのご家族 80名	10
	⑥ひなまつりコンサート	年1回3月開催 13時半～16時半	グループホーム かたらい3階	12名	高齢者そのご家族 80名	21
人材育成事業	認知症介護指導者養成実習研修	年1回	グループホーム かたらい	1名	研修生 23名	600
	東京都認知症実践・リーダー研修、等	年2回	グループホーム かたらい	1名	研修生 4名	200
介護保険法に基づく地域密着型(介護予防)サービス事業	介護予防・認知症対応型通所事業所 デイホーム語らいの家 (介護保険事業)	月～金 9時～16時半	上祖師谷かた らいビル2階	7名	利用者 12名/日	33,000
	介護予防・認知症対応型通所事業所 サロンデイ語らいの家 (介護保険事業)	月～金 9時～18時	サロンデイ語 らいの家	8名	利用者 12名/日	35,000
	介護予防・認知症対応型通所事業所 共用デイかたらい (介護保険事業)	365日24時間	グループホーム かたらい	1名	3名	3
	地域密着型サービス事業・総合事業 アクティブかたらい (介護保険事業)	月～金 9時～16時	上祖師谷かた らいビル3階	3名	利用者 10名/日	14,000
	地域密着型サービス事業・総合事業 オレンジかたらい (介護保険事業)	水 9時～18時	グループホーム かたらい3階	3名	利用者 15名×2回/日	5,000

**2020年度 活動予算書 (案)**  
(2020年4月1日 ~ 2021年3月31日)

特定非営利活動法人 語らいの家

(単位:円)

科 目	特定非営利活動に係る事業	合 計
<b>I 経常収益</b>		
1 受取会費		
正会員受取会費(30名)	90,000	
賛助会員受取会費(120名)	600,000	690,000
2 受取寄附金		
受取寄附金	1,000,000	1,000,000
3 受取助成金等		
受取補助金(労働局等)	2,000,000	2,000,000
4 事業収益		
(1) 地域デイサービスひまわり	10,000	
(2) 食事サービス事業(配食)	150,000	
(3) 介助サービス事業(送迎)	200,000	
(4) 高齢者及び中途障がい者家族交流会開催事業	0	
(7) 居宅介護サービス事業(訪問介護)	20,000,000	
(8) 居宅介護支援事業(ケアステーション)	23,000,000	
(11) 介護予防に関する事業	3,000,000	
(12) 主に高齢者及び中途障がい者を対象とする共同住宅及び 痴呆対応型共同住宅の建設及び運営事業	112,000,000	
(14) 前各項事業に関する知識向上を目的とした学習	0	
(15) 地域交流事業	200,000	
(16) 人材育成事業	300,000	
(18) 介護保険法に基づく地域密着型(介護予防)サービス事業	90,000,000	248,860,000
5 その他の収益		
受取利息	2,000	
雑収益	100,000	
営業外収益	60,000	
スタッフ食材費収益	3,000,000	3,162,000
経常収益計(A)	255,712,000	255,712,000
<b>II 経常費用</b>		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当	135,000,000	
賞与手当	9,500,000	
法定福利費	19,000,000	
通勤交通費	3,500,000	
福利厚生費	1,500,000	168,500,000
(2)その他経費		
食材費	15,000,000	
プログラム費	2,000,000	
委託講師料	800,000	
維持管理費	1,800,000	
共益費	2,200,000	
施設利用料	25,000,000	
車輛維持費	2,500,000	
通信運搬費	2,000,000	
消耗品費	200,000	
什器備品費	600,000	
修繕費	500,000	
薬代	75,000	
水道光熱費	5,000,000	
賃借料	12,000,000	
リース料	2,000,000	
減価償却費	4,000,000	
保険料	4,500,000	
雑費	100,000	80,275,000
事業費計	248,775,000	248,775,000
2 管理費		
顧問料	1,500,000	
印刷製本費	200,000	
会議費	800,000	
旅費交通費	300,000	
消耗品費	400,000	
修繕費	10,000	
広告宣伝費	300,000	
接待交際費	400,000	
図書新聞費	250,000	
研修費	150,000	
諸会費	100,000	
ソフト使用料	500,000	
租税公課	10,000	
支払手数料	210,000	
支払寄付金	10,000	
雑損失	1,000,000	6,140,000
管理費計	6,140,000	6,140,000
経常費用計(B)	254,915,000	254,915,000
<b>III 経常外費用</b>		
法人税・住民税・事業税	0	0
経常外費用計(C)	0	0
当期収支差額(A)-(B)-(C)	797,000	797,000
前期繰越正味財産額		63,042,692
次期繰越正味財産額		63,839,692

## 第5号議案

# 2020年度活動計画（案） （2020年4月1日～2021年3月31日）

### [活動のテーマ]

「たとえ認知症になっても、いつまでも安心して暮らせる地域を目指して」

### [年間行事]

2020年

（新型コロナウイルス感染予防の為中止）

春	4月上旬	お花見（祖師谷公園、砧公園）
	4月18日（木）	外出プログラム（神代植物園） （デイホーム、サロンデイ、アクティブかたらい、グループホーム 4事業所合同）
	4月28日（日）	バザー （新型コロナウイルス感染予防の為6月21日（日）に延期）
	6月16日（火）	外出プログラム（砧公園） サロンデイ成城
	18日（木）	〃 デイホーム/アクティブかたらい
夏	7月25日（土）	納涼お楽しみ会（大道北記念公園）（予定）
	8月7日（金）	第7回夕涼み会（グループホーム屋上）
秋	9月21日（月）	敬老の日お祝い会
	9月13日（日）	グループホームかたらい16周年記念行事（ホーム3階にてお祝い会予定）
	11月23日（土）	（勤労感謝の日） いも煮会
冬	12月25日（金）	クリスマスお楽しみ会
	3月3日（火）	ひな祭りコンサート

### [基本活動]

（2020年度はいずれも開催予定です。新型コロナウイルス感染予防の為変更の可能性あり）

事業名	事業内容	実施日時
(1) 「語らいの家」運営事業	地域デイサービス「ひまわり」	毎週土曜10.～14時
(2) 食事サービス事業	配食サービス	月～金
(3) 介助サービス	送迎サービス	月～金、祝日
(4) 高齢者及び中途障がい者家族交流会開催事業	カフェサロン	毎月第2土曜日
	夕食会	毎月第3土曜日
		毎月最終金曜日
(7) 居宅介護サービス事業（介護保険事業）	「ヘルパーステーションかたらい」	
(8) 居宅介護支援事業（介護保険事業）	「ケアステーションかたらい」（上祖師谷、成城）	
(11) 介護予防に関する事業	(1) 筋力アッププログラム	
	(2) はつらつ介護予防講座	
	(3) 世田谷区提案型協働事業	
(12) 主に高齢者及び中途障がい者を対象とする 認知症対応型共同生活介護事業	「グループホームかたらい」	

- |   |  |
|---|--|
| (14) 前各項事業に関する知識向上を<br>目的とした学習                    | (1) 認知症勉強会<br>(2) 軽度認知障害 (MCI) 勉強会<br>(3) 回想法<br>(4) 傾聴講座                                  |
| (15) 地域交流事業                                       | (1) バザー<br>(2) 納涼夏祭り<br>(3) 敬老の日お楽しみ会<br>(4) いも煮会<br>(5) クリスマスお楽しみ会<br>(6) ひなまつりコンサート      |
| (16) 人材育成事業                                       | (1) 認知症介護指導者養成実習研修<br>(2) 東京都認知症実践リーダー研修<br>(3) 職場体験、中学生事業所体験                              |
| (18) 介護保険法に基づく地域密着型（介護予防）<br>サービス事業 通所事業所（介護保険事業） | (1) デイホーム語らいの家<br>(2) サロンデイ語らいの家<br>(3) 共用デイかたらい<br>(4) アクティブかたらい<br>(5) オレンジかたらい（ケアプログラム） |

\*年末・年始日程

2020年12月29日（火）～ 2021年1月3日（日）まで休業します。

## 2020年度事業計画書 (2020年4月1日～2021年3月31日)

### <特定非営利活動に係わる事業>

#### (1) 「語らいの家」運営事業

事業内容：地域デイサービス 総合事業B「ひまわり」

地域デイサービスとして平成29年5月より開始、毎週土曜日（10時～14時）於：サロンデイ成城皆なで作ったお昼を一緒に頂き、かかった費用はみんなで「割り勘」します。会食後、軽体操を行います。

#### (2) 食事サービス事業

事業内容：配食サービス（夕食・昼食）

語らいの家設立以来、継続している配食サービスです。近年一人暮らしの高齢者が増え、デイ利用後夕食用に持ち帰る人のための配食も作っています。

#### (3) 介助サービス事業

事業内容：送迎サービス

イベント時やプログラムの際に、ご家族等の送迎サービスを行います。又委託事業「筋力アップ」時、成城、粕谷、祖師谷地区などの参加者の方を必要に応じて送迎しました。

#### (4) 高齢者及び中途障がい者家族交流会開催事業

##### ① 事業内容： 家族相談会

「成城あんしんすこやかセンター」との共催。偶数月 専門医師、奇数月 臨床心理士の先生をアドバイザーにお願いしています。当法人設立以来20年間継続的に開催している相談会で、相談者は、介護家族はもとより最近ではケアマネージャーからの相談もあり、相談会の必要性の高さと共に利用者数も増えています。

##### ② 事業内容： カフェサロン

認知症の人やその家族を支える「おしゃべりの会」です。  
毎月第3土曜日（午後2時～4時）サロンデイ語らいの家に於いて開催。9年目に入り、着実に地域に根付いてきました。ご本人、ご家族の参加、ボランティアによる支援もしっかりとし、最近では、回想法参加者も終了後カフェに参加するようになりました。又、ボランティアが認知症の人の自宅まで徒歩で送迎に行くこともしています。

##### ③ 事業内容： 夕食会

毎月最終金曜日の夜、デイホーム語らいの家に於て開催されます。一人暮らしの方を中心に食事を介して仲間作りを行っています。メニューは旬の食材を使った懐石風食事で、美味しいと評判です。

## (7) 居宅介護サービス事業(訪問介護)

事業内容：訪問介護サービス「ヘルパーステーションかたらい成城」

介護保険事業として、成城1ヶ所で行っています。(28年2月に上祖師谷ヘルパーステーションと統合) サービス提供責任者1名、常勤ヘルパー1名、非常勤ヘルパー8名体制でサービスを行っています。

## (8) 居宅介護支援事業(ケアステーション)

事業内容：「ケアステーションかたらい」(上祖師谷、成城)

介護保険事業として上祖師谷(常勤1名、非常勤1名)、成城(常勤2名)の体制で居宅介護支援(ケアマネージャー)の業務を行っている。医療と介護の連携も進み、利用者様の立場、又ご家族の立場に立って考え、ケアプラン作成を行っています。

## (11) 介護予防に関する事業

事業内容：

### ① 筋力アッププログラム (委託事業)

平成19年より運動器機能向上プログラム(筋力アップ)として、世田谷区からの委託事業として開催している。1クール12回、年間3クールを世田谷区在住の二次予防対象者に対してグループホームかたらい3階において開催。体操講師には、健康運動指導士 佐野公美子先生及び運動指導員アシスタントをお願いしている。高齢者の自立支援、介護予防を支えるためのプログラムとして、行っている。特にプログラム終了後は、自主運動プログラム「やまぼうし」に参加できます。運動は、継続的に行うことが有効で、参加者も昨年より多くなっています。

### ② はつらつ介護予防講座 (委託事業)

世田谷区在住の一次予防対象者(元気高齢者)に対して、上祖師谷まちづくりセンター2階にて、年21回実施。事業者は「語らいの家」あんしんすこやかセンター、介護予防ボランティアが従事スタッフとして活動を支援しています。

## (12) 主に高齢者及び中途障がい者を対象とする共同住宅および認知症対応型共同住宅の施設及び運営事業

事業内容：<認知症対応型共同生活介護> 「グループホームかたらい」

開設16年目となりました。今年度は新型コロナウイルスの収束に合わせて早期にこれまでのグループホームとしての姿を取り戻すためことが大きな課題になると思います。また、こうした経験はコロナ以外にも「感染症」「災害」及び日常生じる様々なリスク等の対策にも関連します。社会的にも、一人の入居者に対しても、リスクは最小限に留めながら継続した運営体制を確保する「BCP(事業継続計画)」の構築が急務と考えています。あらためて職員一丸となり、組織体制をしっかりとすることで、入居者やご家族にとって安心できる「かたらい」を目指します。

## (14) 前各項事業に関する知識向上を目的とした学習

### ① 事業内容： 認知症勉強会

地域住民を対象とした勉強会で、2020年度も年2回、講師に認知症専門医師、及び東京都認知症介護指導者の2名にお願いし開催します。テーマは、前者が「認知症を医学的に理解する」、又後者は「明日から役に立つ認知症ケア」でした。この勉強会は評判も定着し、毎回多くの方が参加しています。

### ② 事業内容： 軽度認知症（MCI）勉強会

大変好評を頂いている講演会で、2020年度も開催したい。認知症の人とほぼ同数いると考えられているMCIの方は、何もしなければその半数は認知症になると言われており、軽度認知症の人を対象としたこの勉強会の意義は大きい。

### ③ 事業内容： 回想法

地域の住民を対象としている。65歳以上の方を対象とし、公認心理師・臨床心理士の宮本典子先生を中心に開催。昔懐かしい話をしながら友達作りを行う事で、高齢者のこれからの暮らしを豊かにするきっかけづくりをお手伝いします。現在は、区の委託事業ではなく、当法人の自主開催として開催しています。

### ④ 事業内容： 傾聴講座

傾聴とは、相手に寄り添い耳と心を傾けてお話を聴くことです。2020年度開催予定。

## (15) 地域交流事業

### ① 事業内容： 法人開催イベント 「バザー」

グループホーム3階、デイホームかたらい（入口）、中庭などを使い、地域の住民の方などにも広くPRし、開催している。当法人の貴重なPRと共に売上金の一部は東日本大震災などに日本財団を通して寄付している。九州の産地直送農産物（特に茹でたけのこ、八女茶）が人気商品で、すぐに完売となる。

### ② 事業内容： 納涼夏まつり

当法人発足以来のプログラムで、21回を迎える。大道北記念公園で夕方から開催。常連の「神明社お囃子グループ」、東京ジャズオーケストラ、パル児童館の子供太鼓、盆踊り同好会「千仙会」の皆さん、などがボランティアとして出演予定。

③ 事業内容： 敬老の日お楽しみ会

毎年「敬老の日」の祝日に、利用者たちの長寿を祈念してお祝いの会を開催している。  
90歳以上の方々を表彰するが、最高齢百歳を超える方もおられ、健康長寿を願ってお一人お一人にカードとお花を差し上げて表彰しています。

④ 事業内容： いも煮会（勤労感謝の日）

第21回を迎える語らいの家名物「いも煮会」です。毎年、地元上祖師谷産の大根、ねぎ、人参、里芋(八女産)など農産物で作った「いも煮」や、新米で炊いた塩おにぎり、大根の葉を使った菜飯おにぎりは、大変美味しいと大好評。長年ボランティア参加者の「オルケスタ・アンディーナ」の皆さんの参加を予定。

⑤ 事業内容： クリスマスお楽しみ会

第21回を迎える。毎年パール児童館の子供達が参加し、手話による合唱を披露。  
各事業所別の「かくし芸」も中身が多彩になり、大変盛り上がっている。  
その年を締めくくる「語らいの家」の人気プログラム。

⑥ 事業内容： ひな祭りコンサート

ひな人形を飾ったグループホーム3階で開催、ご家族もお招きして大勢の方が参加予定。  
長年「マーガレット・アンサンブル」（バイオリン、チェロ、ピアノ、打楽器）のクラシック音楽の演奏が定番となり、又メンバーの一人、後藤滋子さんのフラメンコも板についてきて見事な踊りを披露される。

## （16）人材育成事業

この事業は、東京都認知症予定は下記の通り。

- ・中学生職場体験（千歳、船橋希望、上祖師谷中学校）
- ・昭和女子大（社会福祉士実習）
- ・認知症介護指導者養成実習
- ・東京都認知症対応型サービス事業管理者実習
- ・東京都認知症対応型サービス事業開設者実習
- ・東京都認知症介護実践リーダー実習

## （18）介護保険法に基づく地域密着型（介護予防）サービス事業（介護保険事業）

事業内容： 認知症予防・認知症対応型通所事業所 デイホーム語らいの家

かたらいビル2階で開催している。台所も広く、利用者さんの食事作りがより積極的に参加できるようになった。月、水曜日は利用者さんによるメニュー会議と食事作り、火、木、金は、調理職員による“旬の食材”を使った大変内容豊かな昼食になっています。  
新しい場になり、入浴の希望者が多くなっている。近隣に多くある公園への散歩は、皆様楽しみにしています。

**事業内容： 認知症予防・認知症対応型通所事業所 サロンデイ語らいの家**

成城地区には、小規模のデイサービスは少なく、特に認知症対応型は2ヶ所しかなく、認知症の人が家族と共に安心して過ごせる場として、サロンデイは人気が高い。又、利用者さんの評判もよく、長い方は設立以来8年近くも利用されている方もおられる。

認知症の人が安心して日中過ごせる場があることは、家族にとってレスパイト(介護負担軽減)となり、いつまでも一緒に暮らせることにもなります。

**事業内容： 認知症予防・認知症対応型通所事業所 共用デイかたらい**

グループホーム内で行われる認知症対応型デイサービスです。1日各ユニット毎に3名利用受入が可能です。これまでと同様グループホーム入居申し込みの方を中心に馴染みの関係を保ちながら入居につなげることや家族介護の負担軽減の場としてサービスを行えるよう目指します。

**事業内容： 地域密着型通所事業所・総合事業 アクティブかたらい**

3年目になる総合事業デイサービス。2020年度から総合事業となり、要支援Ⅰ・Ⅱの方も事業対象者として利用するようになりました。利用者は、軽度の認知症やうつの方ですが、ウォーキング、昼食作り、昼食、片付け、午後から頭クラブ(短期記憶トレーニング)、メニュー会議、おやつ、歌、コグニサイズ運動、と一日6時間半、プログラムは続きます。参加者は、多少認知症やうつがあっても、元気で活動的な方が多く、楽しい、美味しいと満足度は高い。今後増えるであろう団塊の世代の利用者を対象としているので、需要は高く、利用率もほぼ満杯の状態です。

**事業内容： 地域密着型通所事業所・総合事業 オレンジかたらい**

2020年4月より開催の予定が、新型コロナウイルス感染予防のため、7月からの開催となります。しかし本人や家族への認知症予防の必要性等を説明したりトライアルも必要なため、6月から開催します。対象者は、介護保険要支援Ⅰ・Ⅱ及び事業対象者、又、介護保険以外でも自分が認知症にならないようプログラムに参加することも出来ます。

当面、水曜日週1回、午前又は午後開催。

午前9時15分～12時30分/午後13時30分～16時45分

各回、参加人数15名

## 第6号議案 (報告事項)

### (1) 「オレンジかたらいプロジェクト」について

当法人では、2018年1月に初めて認知症予備軍ともいわれている「軽度認知障害(MCI)」について東松山市社会福祉協議会(当時)所属の臨床心理士 浅見大紀(あざみひろき)先生にお願いして、勉強会を開催しました。この勉強会が大きな反響を呼び、以来年2回同様の勉強会を開催しています。

最近ではMCIという呼び名もようやく知られるようになりました。英語のMild(軽度に)、Cognitive(認知が)、Impairment(障害されている)の頭文字をとってMCIと呼ばれています。専門の医師によって「認知症」と認定される前段階の状態、日本には認知症の人とほぼ同数の方が存在し、何もしなければその半分が認知症に、残り半分は認知症にならないと言われています。認知症にならないためには、どのように日常を暮らすか、が大変重要です。そのために「運動(有酸素運動、筋力トレーニングなど)」「休息(睡眠、生活のリズム、口腔ケアなど)」「バランスのよい食生活」の三本柱により日常の生活を維持することが必要と言われています。

当法人では、今年5月より、浅見先生をお招きしてこのMCIプログラムを毎週教室として開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防のため、約2ヶ月遅らせて、7月より認知症予防教室「オレンジかたらい」を開始します。

### (2) 世田谷区提案型協働事業 MCI(軽度認知障害)及び認知症予防を正しく知るための啓発活動

2020年度(令和2年度)世田谷区提案型協働事業としてMCIの啓発事業を、認知症予防の第一人者であるメモリークリニックお茶の水院長 朝田 隆先生の講演会(9月13日予定)、又臨床心理士 浅見大紀先生の勉強会(10月4日予定)を開催する予定です。

MCIについて、より多くの世田谷区民に関心を持って貰うために、世田谷区の協働事業として上記の講演会と勉強会を実施する予定です。

## (まとめ)

### これからの「語らいの家」

2019年度前半は、NPO 法人としてのプログラム及び介護保険事業は順調に推移しました。

しかし、暮れから新型コロナウイルスが流行り始め、2020年になると新型コロナウイルス感染予防対策の必要性が出てきました。法人としてはマスクや防護服その他薬品を早めに準備をしていましたが、流行の拡大が予想以上に早く、あっという間にマスクなどが少なくなりました。

グループホームに於いては、2月末より家族の面会中止や関係者の立ち入り中止などの措置を講じました。全事業所の職員には感染予防の徹底をお願いし、予防の対策が早いこともあり、現在まで感染者は一名も出すことなくホームはじめ事業所は安全に安心して過ごせる「場」となっております。

4月に東京都より「介護サービスは利用者の方々や、その家族の生活を維持するうえで必要、感染防止対策を徹底し必要なサービスを継続的に提供」という通達があり、現在まで安全に運営を続けています。しかし、利用者家族によっては、家で過ごすことを選択し、デイはお休みという方もいましたが、緊急事態宣言が5月まで延長することになると、デイの利用者がもとに戻ってきました。

さて、認知症予防の第一人者である朝田隆医師（メモリークリニックお茶の水院長）の講演会を4月5日開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防のために変更し、9月13日（日）午前、梅ヶ丘の新しい世田谷区立保健医療福祉総合プラザ研修室で開催することになりました。

一方、4月より新しい認知症予防教室「オレンジかたらい」を開催する予定でしたが、緊急事態宣言が長引き、予防教室は6月に延期されました。このプログラムは認知症の初期の方を対象に、認知症にならないよう週1回の参加で、認知症を予防するものです。プログラムリーダーには、朝田隆先生の愛弟子 浅見大紀（臨床心理士）氏が中心になって開催します。彼は既に朝田先生の認知症予防「デイケア：オリーブ」で指導されています。参加対象者は、成城・砦・上祖師谷等の住民と考えています。送迎はありませんので、交通機関や徒歩などで参加できる方です。スタートは予定通り行きませんでした。内容的には「認知症にならない」と早くから考えている人には、正にピッタリのプログラムです。

新型コロナウイルス感染による世の中の大きな変化で、当法人もこれからの事を考えると今まで行ってきた活動が評価される時と思います。今年の決算や来年度の予算を比較してみますと、デイサービスの収支は、法人に占める割合がグループホームと肩を並べる様になってきました。グループホームは、夜勤や入居者への対応が難しく、職員の離職率が高く、デイサービスは日中だけの対応であり、職員の離職率は低いです。今年度のグループホームの赤字は人件費で、職員不足を補うために高い給与を払わざるを得ません。そのお陰で他のグループホームと比較すると、常勤職員も多く安定しています。

新しいデイサービス「オレンジかたらい」は、当法人5つ目のデイサービスです。この困難な時期にあってもデイサービスはその必要性を評価され収入は安定しています。

これからも法人としてNPOの活動を継続するためには、介護保険事業の安定が欠かせません。他人がやれない事を率先してやるためには、収入と支出のバランスが大切です。5つ目のデイサービス「オレンジかたらい」は、介護保険外の利用者も多くなると考え、デイサービスとしての収支は決して良くはありませんが、認知症予防として重要であることから、率先して行うことに意義があると考えています。

(坪井)